

9月の

広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2017年9月号

2017年7月30日現在
組合員数 30,027人
出資金 12億1,931万円
発行責任者 生協広報委員会

No.533

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031

広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス

http://www.hch.coop/

Facebook

「広島中央保健生活協同組合」

法人理念

ともにいのちを大切に、
みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくります。

取り組み方針

- 1.安心・安全な医療・介護・福祉の事業に取り組みます。
- 2.協同の力で、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
- 3.憲法を守り、平和を守る運動に取り組みます。



8時15分に黙とう

核兵器禁止へ大きく前進

「核兵器禁止条約」が国連加盟国の約3分の2の122ヶ国の賛成で採択されました。歴史が大きく変わります。アメリカは広島・長崎への原爆投下で多数の市民を殺傷し被害者は70万人を超えるといわれます。アメリカに続き、ソ連、英国、仏国、中国が核兵器を保有し各地で約500回の地上での実験を行いました。「欧州放射線リスク委員会」は地球を覆った放射線により命を失った人は1945年から89年まで全世界で5,500万人と推定しています。核保有国は、核兵器は戦争

を抑止するという「核抑止論」で保有を正当化しました。度重なる核兵器使用の危機、放射線の被害は「世界は恐怖する」事態を招きました。これに抗し日本をはじめ世界各国で核兵器廃絶の運動が70年余の長期にわたり粘り強く続けられました。そして、ついに「大国」の意思を討ちくたき核兵器禁止条約の採択を勝ち取りました。条約は核兵器の「保有・使用・配備・威嚇」をはじめ抜け穴をすべて塞ぎ「核兵器の違法性」を明記し核兵器に「悪の烙印」をおきました。核保有国は「世界の安全

保障の枠組みを弱体化する」と反対し抵抗しています。禁止条約をめぐる状況は世界を牛耳ってきた「大国」から正義を主張する国に主役が交代したことを示しました。日本政府は条約に反対し「署名しない」といいます。禁止条約の内容を学び、廃絶に向け国際署名をさらにすすめる、条約に「署名する」政府と議会に変える次の仕事が続いています。

広島県被爆者団体協議会 事務局長
大越和郎

広島中央保健生活協同組合 事務局長
大越和郎

8・6平和学習会

今年で72回目になる8月6日(日)、124名の職員、組合員が朝のセレモニー、平和学習会へ参加しました。「不思議なクニの憲法」の上映で日本国憲法についてあらためて考え、敗戦による廃墟の中から産まれた理想である憲法に、現実を近づけるための不断の努力を確信しました。また、広島市立基町高校普通科創造表現コースの生徒さんが描いた

「原爆の絵」をテーマに、お話しをお聞きしました。高校生が原爆の悲惨さを表現すること、世代を超えて被爆の実相を発信し、あらためて核兵器廃絶を誓い合う日となりました。会場には安田女子大学書道学科学生による映画「この世界の片隅に」に寄



高校生の描いた「原爆の絵」について対談



安田女子大生による書道パフォーマンスも展示

せる短歌の大書パフォーマンスによる作品も展示されました。

心の窓

上野動物園で産まれたジャイアントパンダのメスの赤ちゃんが生後40日となった。7月22日の身体検査の結果、順調に成長していることがわかった。体重1656.5g、身長34.1cm(7月24日付け中国新聞記事より)、パンダの赤ちゃんは本当にかわいい。

パンダに限らずライオン、トラ、象、キリン、猪、鹿、熊、白熊、馬、牛、羊などなど動物の赤ちゃんはみなかわいものである。

しかし、私から見て「爬虫類」などの子どもはかわいくない。ワニ、トカゲ、ヘビ、ウツボ、なんによらず、ニルニルした長い動物は気持ちが悪い。身近にヘビなどを飼うなどぞっとする。室内に水槽を置いてヘビやウナギを飼うなど私にとってはいやな話である。

でも長いものから作った料理が全部嫌いかというところではない。かば焼きは大好物である。

ウナギ、ヘビ、ドジョウの好き嫌いは笑い話で済むが、国籍、宗教、人種がからんだ意見の対立は国家間の争いになって、時には戦争やテロの原因になったりする。今でも世界各地で戦争やテロが起きている。一体どうすればよいのだろう。

(信夫)

広島中央保健生協の 地域包括ケア構想

6月17日(土)に開催された第62回総代会にて、第4号議案として「広島中央保健生協の地域包括ケア構想」(文中では「構想」と呼びますが)がイラスト付きパンフレットとともに提案され、採択されました。

今なぜ、地域包括ケア構想なのか

広島中央保健生協は、無医地区の福島町に診療所を作った時から62年間、日常の医療活動や介護活動を大きく発展させる中で、地域の保健衛生の向上や、医療福祉制度の構築充実に向けてその役割を果たしてきました。この「構想」は、これまで地域住民組合員と役員が取り組んできた地域づくりをさらに発展させ、かがえない「いのち」が大切にされ、笑顔で安心して暮らし続けられるまちをつくるため、団塊の世代の方が75歳以上となる2025年に向け、広島中央保健生協の活動を進めていく方向を示すものです。

国が進めている「地域包括ケアシステム」は、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療介護予防住まい生活支援が一体的に提供されることをめざす一方で、その土台に「本人家族の選択と心構え」を

据えて自己責任を強調し、憲法25条が定めた国の責任を放棄するものとなっています。これに対し、医療福祉生協の地域包括ケアは、行政や地域と連携しながら、各種制度を使いこなし、不足するものは自らつくり出すこと、制度の拡充を求め、改善提案を進めるといった二つの仕事に取り組みます。

「広島中央保健生協の地域包括ケア構想」の骨子

1 「健康づくり」と「つながりづくり」で、安心と元気をまちに広げます。

健康は国民の権利であり、「健康で長生きすること」は共通の願いです。また、住み慣れた地域の人や社会とのつながりが、生きる意欲や幸福感を高め、健康寿命の延伸につながることも指摘されています。「構想」は、健康づくり分野で4点、つながり分野で3点にまとめました。

そして第2に「広島県における、地域をとりまく状況」

- ①広島でも若い方の人口は減少し、高齢者の人口は増える傾向にある。
- ②「元気に自立して暮らせる年齢」を示す「健康寿命」が近年注目されていますが、広島県は、男性33位、女性は46位、下から2番目と、大変短いという状況である。
- ③「貧困」が、子どもから高齢者まで広がり、個人が地域の中で孤立しやすい状況が広がっている。
- ④「健康を科学する」視点で健康づくりに役立つメニューやプロ

グラムの開発や普及にとりくみます。

2 「つながりづくり」の分野

- ①多世代の出会いと交流の場となる居場所づくりを進め、地域でのたすけ合い・支え合いの力を高めます。
- ②認知症になっても、本人が望む場所で暮らし続けることができ、支援体制をつくり出します。
- ③他団体や自治体とも協力して地域の福祉力を高めます。

以上のような構想を実現するために、保健生協の組合員の組織はもつと強く大きくなる必要があります。居心地がよくて、楽しく、周りを誘いたくなるような「活動」や「場」を展開し、保健生協への認知度を高め「加入したら安心」と、確かな役割を果たしていると感じることができる組織へと成長してまいります。

3 組合員・地域住民の要求に応える無差別・平等の事業活動を展開します。

医福・食・住の切れ目のない事業を柱にした事業の充実を進めます。また、旧福島生協病院の跡地の活用も含め、高齢者の住まいや福祉・介護に関する新規事業を展開します。

4 地域のすみずみに、「広島中央保健生協の地域包括ケア」を担う組合員組織をつくり出します。



熱中症について

今年の夏は暑かったですね。熱中症にかかった人も多かった様です。亡くなる方も出ましたね。これから残暑が続きますから、まだまだ注意が必要です。

熱中症はどうして起こるのでしょうか。普段私たちは、気温が変化しても体温を一定に保つ機能が備わっています。しかし、気温が上昇し、体温よりも高くなると、身体は汗をかいて熱を逃がそうと頑張るのですが、高温多湿の環境では熱が発散しにくくなります。すると体温を下げることが出来なくなり熱中症の症状が現れます。

炎天下での激しいスポーツが原因で発生することはよく知られていますね。適度に休憩を取って、スポーツドリンクや経口補水液など吸収のよい水分補給をすることが必要です。乳幼児では体温調整が未熟で、発汗量が多いことから日常生活で発生します。自分から訴えることが出来ないため周囲の大人が気をつける必要があります。高齢者は体温の調整が苦手です。汗をかきにくく熱を逃がしにくいので、また、暑さ寒さ、喉の渇きを感じにくいので、水分補給が不足しがちです。こちらも周囲が気をつけてあげる必要があるでしょう。乳幼児や高齢者の方が熱中症にかかりそうな時は、スポーツドリンクではなく、経口補水液がよいとされています。経口補水液は塩分と糖分のバランスが優秀で、吸収が速く排泄されにくいので、熱中症の要因、症状と対応、予防策の一部を紹介いたします。参考にしてみてください。

福島生協病院 副総師長 杉之原 名伊子

環境要因	身体要因	行動要因
・急速に気温が高くなり日差しが強く湿度が高い戸外 ・風が少ない ・気温が高く湿度が高い日に締め切った部屋・車内で扇風機やエアコンをつけていない	・高齢の方や乳幼児 ・持病がある ・下痢や発熱などで脱水状態 ・寝不足や二日酔いなど	・高温多湿の戸外で長時間作業 ・激しい運動・スポーツ ・気温が高い日にエアコンをつけないで車内、家屋に長時間居るなど

軽症	中等症	重症	
熱中症の症状と対応	軽症	中等症	
症状	・めまい ・立ちくらみ ・多量の汗 ・こむら返り	・頭痛 ・吐き気 ・だるさ ・集中力・判断力低下	・意識障害 ・痙攣・運動障害 ・高体温
対応	・涼しい場所で安静に ・水分補給(経口補水液)	・涼しい場所で体を冷やす ・安静 ・十分な水分補給 ・塩分補給 ・経口補水液	・涼しい場所で安静に ・体が熱い時は冷やしながら医療機関へ
病院受診の判断	・症状が改善すれば受診は不要	・症状改善すれば受診不要 ・口から飲めない場合や症状が改善しない場合は受診が必要	・医療機関の受診が必要 ・救急車を呼び ・119番

戸外	室内
・日陰や風通しのよい場所 ・保冷剤活用 ・運動や作業は休憩を入れる ・こまめに水分摂取する	・日傘 ・帽子 ・冷たいタオルを首にまく ・涼しい服装 ・扇風機 ・エアコン
	・気温が上がり過ぎない工夫→日光をさえぎる遮光カーテン、グリーンカーテン、すだれ ・風通しをよくする ・打ち水 ・涼しい服装 ・扇風機 ・エアコン ・こまめに水分摂取する



班活動交流集会

わいわいがやがや 熱気ムンムン



7月31日(月)、2017年度班活動交流集会が開催されました。

参加班20班、参加者数102名で、用意したプログラムを急きよ増刷するほどの賑わいでした。



前半13:00~14:30は10班の体験班会と10班の展示班(ポスター展示・作品展示)による体験と交流が行われ、他支部の様々な班会の取り組みを、興味深く、新鮮に受けとめ、交流されていました。



後半14:40からの全体会では、東区北支部はなみずき班のみなさんによる朗読からスタートし、先日高知で行われた組合員活動交流集会の参加報告、けんこうチャレンジ2017の目標達成に向けての呼びかけ、最後に大越副理事長から10月から始まる生協強化月間を前に、生協の活動の基礎である班活動をより活発にして生協組織をいっそう強くしていこうとの挨拶が

ありました。

参加者からは、「ジムに通ったり、趣味にお金をかけるなどの暮らしをしている人は多いですが、生協の活動はお金は少いで仲間と一緒に選んだ趣味の場に

いくつでも参加できる。特に歳をとっていくと自分の地域の中で、それができるといことは素晴らしいことですね。班会をあらためて素晴らしいと実感しました。」などの感想が寄せられました。



全体会の様子



どの班会体験しようかな?



大盛況、脳いきいきにもいい健康麻將



シュロの葉っぱで、バツを作ってます!!



子育て広場 **コープ** 9月の予定

のびのび クラブ



日時 毎週水曜日 10時~12時

場所 生協けんこうプラザ5階

9月 「のびのび」行事

第1週 6日 わくわく絵本の世界

第2週 13日 オイルなし ベビーマッサージ

第3週 20日 親子で楽しむ日本語・英語手遊び

第4週 27日 テレビで楽しむ日本語・英語手遊び

※企画内容は都合により変更となる場合があります。

出資金動向

7月の組合員ふやしは、92名でした。出資金増やしは1,124万円と一千万の大台を超えました。

猛暑真っ盛りです。熱中症など体調には気を付けましょう。

平和のためにも、当生協を大きくするため頑張るゾー



組合員活動交流集会

7月18日(火)~19日(水)、中四国ブロック組合員活動交流集会2017IN高知に広島中央保健生協から13名で参加してきました。9県18生協から364名の参加です。今回のテーマは「こじゅんと元気なまちづくり」です。オープニングは実行委員長や市議員さん達の安芸チンドンです。楽しいトークとにぎやかな演奏で盛り上がりました。

記念講演は「いきいき百歳体操」です。手や足に重りを付けて、体操しながら筋力をつけていきます。ビデオではゆっくり歩いてた93歳の方が体操を始めて半年後にはさっさと歩いている姿にはびっくりしました。今では全国で50を超える市町村、1,500か所以上の場所で続けられています。

夕食交流会では9県のお酒やワイン、高知名産の血鉢料理やかつおのたたきを堪能し、舞台では徳島の阿波踊りや高知のよさこいを会場も一緒になって踊り、楽しく交流しました。

翌日の分科会では「居場所づくり、まちづくり」に参加しました。これから自分の居場所を考えていく年齢に差し掛かり、他のところではどんな居場所づくりをしているのか、自分たちでできるのか等聞きたいと思っていました。「地域の中で一人きりにしない子ども達の居場所づくり」の取り組みを聞き、子どもたちの居場所づくりを自分たちで取り組むなかで、私たちも一人きりにならない自分たちの居場所づくりにもつながっていければいいと思いました。

自分たちのまわりにそんな場所があるのか話し合ってみてみたいと思いました。また、つながりマップ作りでは組合員や職員だけで作るのではなく、地域包括センターや社協、町内会など身近なところから声をかけ、情報を共有しながら住み慣れた地域で住民が安心して暮らしていくためのまちづくりが実現できるよう協力していくことが大事です。


今回の交流集会にあたり、仁多米、芋けんぴ、かまぼこ、カンパなどで協力ありがとうございました。五日市支部 川村 恵子



診療のごあんない

2017年8月現在です。急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。 ※前回から変更している部分は網掛けで表示しています。

(2017年9月から)

		受付時間		月	火	水	木	金	土	
 <p>福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)</p>	午前	8:30~11:45 診察は9:00~ (予約は8:30~12:00) 診察は9:00~	内科	大津	多比良	飯田	宇野	濱本	沼本	
				保手浜	神尾	宇野	宮庄	田中	大学	
				田中	内田	曾根	神尾	高岡	交替	
				多比良(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	大津(予約)	藤原(予約)	交替(予約)	
				楠本(予約)	高岡(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	大津(予約)		
				高岡(予約)	飯田(予約)	楠本(予約)	多比良(予約)	多比良(予約)		
						大津(予約)	濱本(予約)	大学(予約)		
		8:30~11:00	健診	伊藤・大石	桂田・佐藤	中本(毎週)、田中(第1・3・5週)、山本(第2・4週)	佐々木・桑原	伊藤・宇野	石田・伊藤(第1・3・5週)、佐倉・山本(第2週)、山本(第4週)	交替 9:30~受付 10:00~診察
		8:30~11:45 診察は9:00~	外科	北口	田代	北口	北口	田代		
				宮庄	原田		原田			
			整形外科	長谷川	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川	杉本	大学	
				杉本(予約)			杉本(予約)	長谷川(予約)		
			婦人科	交替		交替		交替	交替(第2・4週休診)	
眼科	高松		高松(第2・3・4・5週)、岡野(第1週)	高松	11:00まで高松	高松				
耳鼻咽喉科	川真田		川真田	川真田	川真田	川真田	川真田(第2週休診)			
皮膚科	大学				大学	大学				
泌尿器科		10:00~診察 大学		10:00~診察 大学		大学				
午後	13:30~16:30 診察は14:00~	内科	多比良(予約)	大津(予約)		藤原(予約)	高岡(ペースメーカー)			
			飯田(予約)	保手浜(予約)		叶(予約)	多比良(予約)			
	13:45~16:00 診察は14:00~	外科				田代・原田				
夜間	16:30~18:00 診察は17:00~	内科	川真田	川真田	第2・4週 補聴器外来	川真田				
						藤原(予約)				
生協小児科ひろしま	午前	8:30~11:30 診察は9:00~	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野		
			西川		西川	西川	西川	吉野(第1・3・5週)		
午後	13:00~14:00 14:30~16:30	外科		予防接種		乳児健診	予防接種			
			吉野	吉野	吉野	吉野	吉野			
生協歯科ひろしま	午前	8:30~11:30	今川	高橋	今川	高浜	今川	11:30まで交替		
			山本	平岡	高橋	松井	高橋			
			平岡	松井	松井	山本	平岡			
			高橋	高浜	山本	今川	山本			
			高浜		平岡		松井			
	午後	11:30~16:30	今川	高橋		高浜	今川			
			山本	今川		松井	高橋			
			古谷	山本		高橋	高浜			
	夜間	16:30~19:30	高橋	今川		今川	山本			
			松井	山本		高橋	高浜			
			平岡	高浜		平岡	松井			

		受付時間		月	火	水	木	金	土
生協さえき病院	午前	9:00~12:00	内科	重本	福山	難波	叶	高内	高内
				沼本	荒井	佐藤	荒井	岡本	交替
			内科(予約)	福山	重本	重本	福山	福山	
					伊藤				
			健診	交替	根本	南方	根本	佐藤	交替
				整形外科	倉員(初診)三好(再診)	三好	倉員	三好	三好
午後	15:00~17:00	内科	高内	重本	南方・佐藤		佐藤		
				14:00~17:00 伊藤					
夜間	17:00~18:30	内科	倉員		倉員		倉員		
			高内				17:00~20:00 福山		
生協さえき歯科	午前	8:30~11:30 水曜は11:00まで	星	星	星	星	星	星	
			保子	保子	保子	保子	保子	保子	
			末井	末井	末井	末井	末井	末井	
	午後	13:30~17:00 水曜は14:00~	星	星16:00まで	星		保子16:00まで		
			保子	末井	保子		末井		
			末井						
夜間	17:00~19:30		17:00~星			16:00~星			
			16:00~保子			17:00~保子			

		受付時間		月	火	水	木	金	土
コープ五日市診療所	午前	9:00~12:00	内科	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(伸)	佐々木(伸)	佐々木(敏)	佐々木(敏)
	午後	15:00~16:30	内科	佐々木(敏)		佐々木(敏)			
草津診療所	午前	9:00~12:00	内科	診療	診療	診療	診療	診療	診療
	午後	15:00~17:00	内科				診療		
	夜間	17:00~18:00	内科						第2・4週のみ診療

※世戸所長体調不良のため。2017年5月22日より、代行医師による診療を行っていますので、午後・夜間については、都度草津診療所までお問合せください。大変ご迷惑をおかけします。

わがまち

散歩

防空壕 Vol.58

藪に隠れた小さな洞穴がある。入口は藪に埋もれてほとんど目につかない。戦争遺跡といえるのか不思議なくらいである。写真撮影の了解をいただくため、防空壕の所有者を探ることが困難なため、今回は写真がない。

防空壕は、昭和19年以降、国、県、市などの指導があり、住民自身が自らの責任と負担で必死に造ったのである。

私が住んでいた高知市でも空襲に備えた防空壕づくりは各戸で行っていた。私の生家では、家の隣の空き地に平坦地に造る土盛屋根の壕と20メートル位上がった山際の崖に横穴式の壕と二つの壕を造っていた。

土盛屋根の壕では昭和20年7月4日の高知空襲の時、5歳だった私は煙に巻かれながらも生きのびた。意識がぼんやりし半分死にかけていた。山の中腹の横穴式の壕は、昭和21年12月21日、南海地震の時、津波がくるぞとの連絡があり、夜中に壕まで避難した。幸い海水は家の前の田でとどまり、命を長らえた。

考えると、防空頭巾、竹槍、敵前上陸、艦砲射撃、玉砕、転進、空襲、疎開、焼夷弾、傷痍軍人等々の言葉が完全に忘れられて死語になる日が早くくることを願ってやまない。

佐竹 信夫

防空壕 西区己斐上4丁目 小茶白山のふもと

支部探訪

●安芸府中支部

府中町は吾婆々宇山の麓にあり、高台に上がると広島市街や遠くは宮島まで一望できます。その昔、町の奥深くまでが海だったことを思うと、府中の地は平地の少ない所だったようです。山裾を這うように一本の古道があり、古民家が並んでいます。おそらく入り組んだ入江の浜に沿った道がこの古道ではと思うと愉しくなります。

町の人口は約52,090人(2017.7.17現在)で組合員さんが200世帯、273人です。20人で「けんこう」の手配りをしています。丘陵地や高台があるので大変ですが頑張っています。

全組合員さんに呼びかけての支部行事は総会の他に年2回のお楽しみ会と府中町ボランティア協議会主催の「府中町ふれあい祭」への参加です。「広島中央保健生協の名を広げたい!」と参加しています。

今年の「ふれあい祭」でも組織部職員、福島病院の看護師さん、府中の組合員さんの看護師さんの応援を得ての健康チェックと「布ぞうり班」や組合員さんが持ち寄ったの手作り小物・リサイクル品のバザーをしました。健康チェックは58人で1時間あたり11人を超えました。またこの夏に新班の「青春18きっぷでちよい旅班」が倉敷に行く計画を立てています。

福島生協病院などに行くのは遠い地区のため、病院を利用したことはない組合員がなかにはいますが、みんな保健生協にエールを送る組合員です。

これからも生活協同組合としての保健生協の火を繋げたいと思います。



けんこうチャレンジ2017

●取り組み進むけんこうチャレンジ

7月から始まったけんこうチャレンジは全支部で取り組みがすすんでいます。

近隣の小学校、中学校などへの申し入れも進み、福島支部では特別養護老人ホームくすの木苑に、ヒバクシャ国際署名とともに申し入れました。



くすの木苑に申し入れ

また、観音天満支部の合気道班では、稽古の後にみんなで申し込みカードを提出しました。



けんこうチャレンジに申し込み合気道班

●けんこうチャレンジ企画 第一弾!『食』

7月19日(水)、けんこうチャレンジ企画の第一弾として、「食」のテーマで講師に福島生協病院栄養科の玉國科長をお迎えして開催されました。

減塩をメインにした食事のバランスや噛むことの大切さなど幅広く学習しました。参加者は16名と昨年より少数でしたが、アットホームな感じで、途中の休憩時には参加者同士で掲示物や食材サンプルを見ながら意見交換されていました。最後の質疑応答時にはほぼ全員の方からの手が上がり、とても充実した学習会でした。



6月に行ったNO₂測定にご協力いただき、大変ありがとうございました。結果が出ましたので、報告させていただきます。

2017年NO₂測定のまとめ

2017年7月28日 理事会社会保障・平和委員会

NO₂は酸性雨や光化学スモッグの原因物質であり、人体に対しては呼吸器に悪影響を与えるとされる。国の環境基準が0.04~0.06ppm以下であり、例として大阪府では自動車排出ガス局の平均値が0.04ppm程度、大気汚染一般局の平均値が0.025ppm程度である。したがっておおまかな目安としてはつぎのように表現できる。また、今回測定での該当箇所は右記の通りである。

基準	0.02ppm以下	0.02~0.04ppm	0.04~0.06ppm	0.06~1.00ppm	1.00ppm以上
評価	あまり汚れていない	少し汚れている	汚れている	大変汚れている	深刻な汚染
該当箇所	55ヶ所	36ヶ所	6(5)ヶ所	なし	なし
天候	今年の天候は2017.6.1~6.2は、6/1は曇り、6/2は快晴である。気温18.0度(6/1の最低気温)~26.8度(6/2の最高気温)湿度56%~30%。風向きは南風~北、風速4m/s~6m/sと変化した。昨年2016.6.2~6.3は、測定期間を通して快晴である。気温19.7度(6/2の最低気温)~27.8度(6/3の最高気温)湿度25%~35%。風向き北北東~南、風速5m/s~3m/sと変化した。2017年は昨年と比べ蒸し暑く少し風があったと言える。				
平均	昨年の全データ平均は0.024ppmであり、今年0.022ppm(下4桁四捨五入)である。				
個別	全体として今年のNO ₂ 濃度は、昨年より横ばいからやや低かったと言える。測定できた箇所は全体合計97ヶ所であった。				

組合員の輪

大爆笑 福島支部きょうちくとう班

6月20日(火)、きょうちくとう班はカセットから流れる面白い言葉のかけ声で、みんな笑いながらラジオ体操をしました。身体がほぐれた次は、18才と81才の違いについて頭の体操をしました。

みなさんも笑ってください!

「18歳と81歳の違い」

恋に溺れるのが18才	風呂で溺れるのが81才
道路を爆走するのが18才	道路を逆走するのが81才
心がもろいのが18才	骨がもろいのが81才
まだ何も知らない18才	もう何も覚えていない81才

ひとつひとつ言うたびに「そうそう自分にも覚えがある」など大爆笑、楽しい班会でした。



被爆体験を聴く会 横川・三篠支部

7月14日(金)、横川三篠支部の平和学習企画で「被爆体験を聴く会」が広島原爆資料館でありました。天満観音支部からも2名の参加があり、合計8名の参加となりました。

講話者は李 鐘根(イ・ジョンウン)氏で平和資料館の講話者の方

です。

講話では、8月6日の朝から順を追って、その時起きたさまざまな事象についての背景とあわせてわかりやすく語っていただきました。李さんはヒバクシャであり在日韓国人であるということで、2重の差別に苦しんでこられました。今までもあった知識の中の「ヒバクシャの想い」や「差別の問題」ですが、直接ご本人からお話を聞くことでその壮絶さ不条理さがよりリアルに胸に刺さりました。



交流サロン 田方支部

7月19日(水)、田方支部の交流サロンが行われました。田方支部のサロンでは毎回体組成計と血圧計での健康チェックが行われています。いつもは組織部の体組成計を使用していましたが、なんとこの度、支部で体組成計2台購入いたしました!!これで、いつでも班会で健康チェックをすることができますね!

さて、今回のサロンでは折り紙での「箱づくり」が行われました。西区西支部の薄井さんに講師として来ていただき、皆さん四苦八苦しながらの製作でしたが、途中では料理上手な運営委員さんによる手作り「みかん入り寒天」で糖分補給。完成した後は、非常に達成感がありました。



おたより募集

川柳、俳句、短歌

11月号の川柳のお題は「大根」(締め切りは9月末)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

けんこう読者投稿企画

「憲法を語る」…憲法を守るのは当生協の取り組み方針です。皆様が身近に憲法を感じる、思うことなど寄稿をお願いします。

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。

「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡ください。もちろんご自分のことでも結構です。

「わたしの健康法」…健康のために心がけていること、やっていることなど投稿をお待ちしています。

「わたしの感動した○○○○」…感動した本、映画、漫画、スポーツなどの記事も募集します。

その他、身の回りのことや最近思うことなどなんでも結構です。

文字数 原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法

おたよりは、お手紙、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。掲載させて頂いた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしております。当選は発送をもって代えさせていただきます。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組織部 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop
FAX(082)-532-1267

俳句・山柳

へお題「秋刀魚」

- さんま焼く昔しらりん今グリル / ふじばかま
- もうもうと秋刀魚のけむり猫誘う / 野の花
- さんま焼く廻りうららよろ猫と犬 / 舞子
- 姿よし食べても旨い秋さんま / アベ・マリア
- ながきワタ好みし父や秋刀魚焼く / 油野はつ枝

理事会より

- 第1四半期(4月~6月)は法人予算を達成し、17事業所のうち14事業所が前年収益を上回り、14事業所が増益となりました。
- 9月25日から生協強化月間が始まります。支部・事業所ごとの生協強化月間スタート集会の開催の準備を進めます。法人全体では、9月27日に福山医療生協より講師をお招きして「生協強化月間キックオフ集会」を開催する予定となりました。
- 福島生協病院では、手術後に必要な浴衣を8月よりリースでご利用できるようになります。